

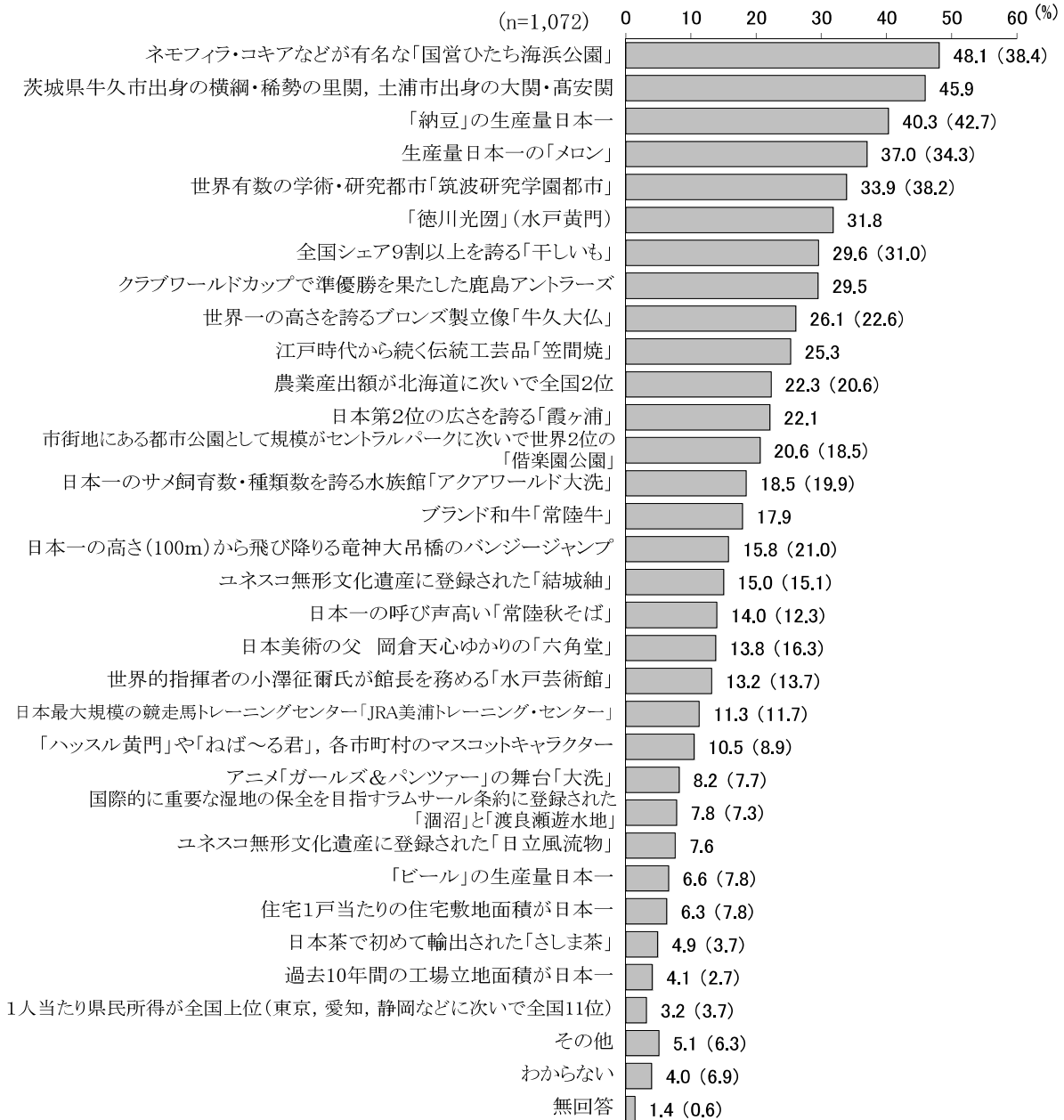
## II 茨城県民の郷土愛

### 1. 茨城県の魅力

(1) 知人に自慢したいもの（自慢したいこと）

－「ネモフィラ・コキアなどが有名な「国営ひたち海浜公園」」が約5割－

問3 茨城県には、日本や世界で有数のもの、最近話題として取り上げられているものがたくさんあります。次の中から、あなたが知人に自慢したいもの（自慢したいこと）として、あてはまるものをすべて選んでください。



※( )内の数値は、平成28年の調査結果

※「ネモフィラ・コキアなどが有名な「国営ひたち海浜公園」」は、平成28年では「スイセン・ネモフィラなどが日本一の「国営ひたち海浜公園」」、「1人当たり県民所得が全国上位(東京, 愛知, 静岡などに次いで全国11位)」は、平成28年では「1人当たり県民所得が全国上位(東京, 愛知, 静岡などに次いで全国8位)」

※「茨城県牛久市出身の横綱・稀勢の里関、土浦市出身の大関・高安関」、「「徳川光圀」(水戸黄門)」、「クラブワールドカップで準優勝を果たした鹿島アントラーズ」、「江戸時代から続く伝統工芸品「笠間焼」」、「日本第2位の広さを誇る「霞ヶ浦」」、「ブランド和牛「常陸牛」」、「ユネスコ無形文化遺産に登録された「日立風流物」」は、平成28年では選択肢になし

知人に自慢したいもの（自慢したいこと）としては、「ネモフィラ・コキアなどが有名な「国営ひたち海浜公園」」（48.1%）が約5割で最も高く、次いで、「茨城県牛久市出身の横綱・稀勢の里関，土浦市出身の大関・高安関」（45.9%）と「納豆」の生産量日本一」（40.3%）が4割台，「生産量日本一の「メロン」」（37.0%），「世界有数の学術・研究都市「筑波研究学園都市」」（33.9%），「徳川光圀（水戸黄門）」（31.8%）が3割台で続いている。

#### －「ネモフィラ・コキアなどが有名な「国営ひたち海浜公園」」が約10ポイント増加－

前回調査（昨年）と比べると，選択肢がやや異なるものの，「ネモフィラ・コキアなどが有名な「国営ひたち海浜公園」」が約10ポイント増加している。一方，「日本一の高さ（100m）から飛び降りる竜神大吊橋のバンジージャンプ」は約5ポイント減少している。

#### －県北と県央で「ネモフィラ・コキアなどが有名な「国営ひたち海浜公園」」が約6割－

地域別でみると，「ネモフィラ・コキアなどが有名な「国営ひたち海浜公園」」は，県北（60.0%）と県央（58.9%）で約6割と高くなっている。

#### －県南で「茨城県牛久市出身の横綱・稀勢の里関，土浦市出身の大関・高安関」が約6割，「世界有数の学術・研究都市「筑波研究学園都市」」が4割台半ば－

地域別でみると，県南では「茨城県牛久市出身の横綱・稀勢の里関，土浦市出身の大関・高安関」（58.2%）が約6割，「世界有数の学術・研究都市「筑波研究学園都市」」（44.4%）が4割台半ばとそれぞれ最も高くなっている。

#### －鹿行で「クラブワールドカップで準優勝を果たした鹿島アントラーズ」が6割，「生産量日本一の「メロン」」が約5割－

地域別でみると，鹿行では「クラブワールドカップで準優勝を果たした鹿島アントラーズ」（60.0%）が6割，「生産量日本一の「メロン」」（47.1%）が約5割とそれぞれ最も高くなっている。

#### －女性で「ネモフィラ・コキアなどが有名な「国営ひたち海浜公園」」が男性よりも約25ポイント，「全国シェア9割以上を誇る「干しいも」」が男性よりも約16ポイント，「茨城県牛久市出身の横綱・稀勢の里関，土浦市出身の大関・高安関」が男性よりも約13ポイント高い－

性別でみると，「ネモフィラ・コキアなどが有名な「国営ひたち海浜公園」」は，女性（60.0%）が男性（35.2%）よりも約25ポイント，「全国シェア9割以上を誇る「干しいも」」は，女性（37.0%）が男性（21.5%）よりも約16ポイント，「茨城県牛久市出身の横綱・稀勢の里関，土浦市出身の大関・高安関」は，女性（52.0%）が男性（39.3%）よりも約13ポイント高くなっている。

#### －女性の18～29歳と60代で「ネモフィラ・コキアなどが有名な「国営ひたち海浜公園」」が6割台半ば－

性・年齢別でみると，「ネモフィラ・コキアなどが有名な「国営ひたち海浜公園」」は，女性の18～29歳（66.7%）と60代（64.0%）で6割台半ばと高くなっている。

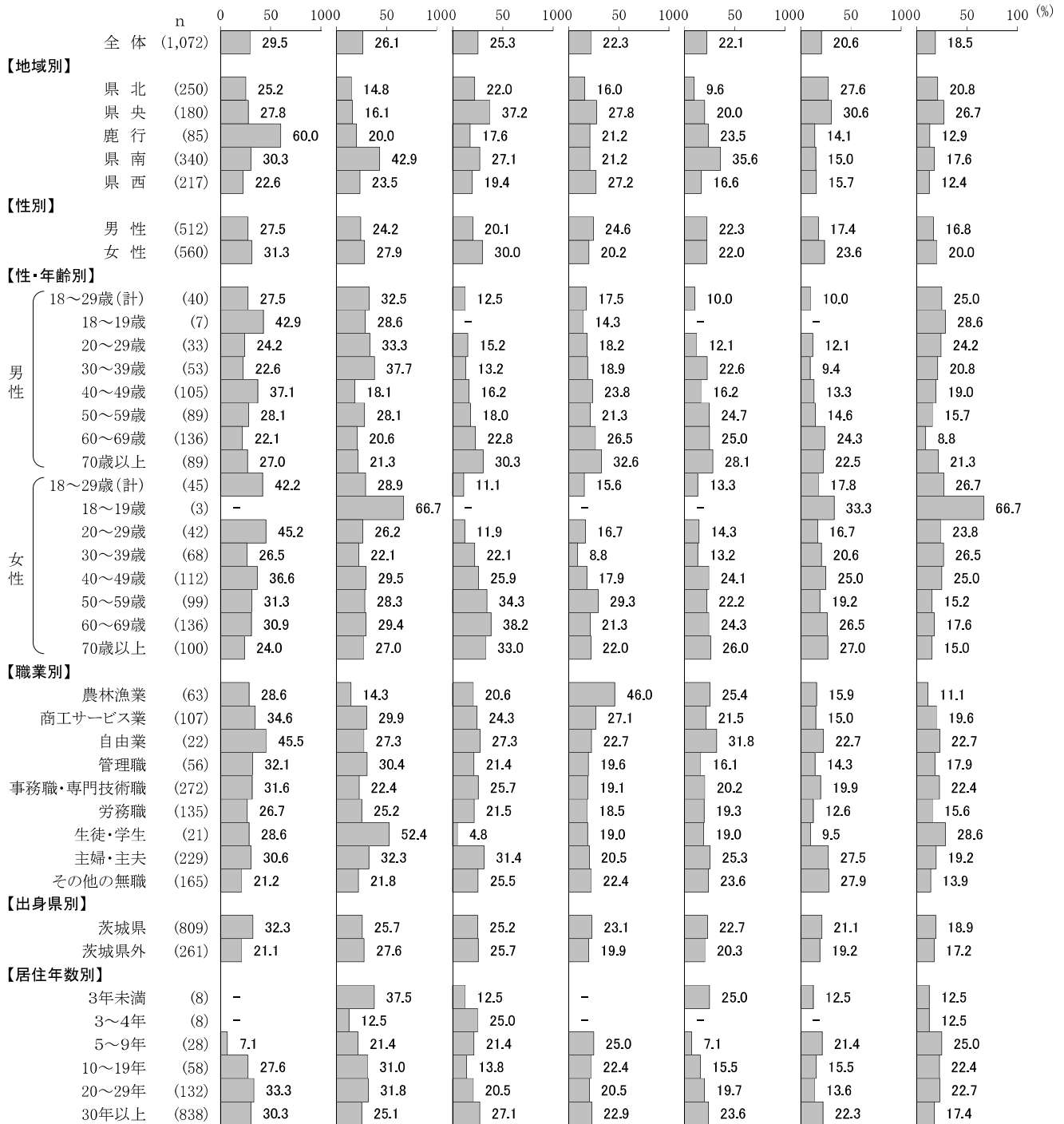
#### －女性の40代と60代で「茨城県牛久市出身の横綱・稀勢の里関，土浦市出身の大関・高安関」が5割台後半－

性・年齢別でみると，「茨城県牛久市出身の横綱・稀勢の里関，土浦市出身の大関・高安関」は，女性の40代（56.3%）と60代（58.8%）で5割台後半と高くなっている。



〈続き〉 図Ⅱ 3-1 知人に自慢したいもの（自慢したいこと）  
 （地域別、性別、性・年齢別、職業別、出身県別、居住年数別—上位14項目）

クラブワールドカップで準優勝を果たした鹿島アントラーズ  
 世界一の高さを誇るブロンズ製立像「牛久大仏」  
 江戸時代から続く伝統工芸品「笠間焼」  
 農業産出額が北海道に次いで全国2位  
 日本第2位の広さを誇る「霞ヶ浦」  
 市街地にある都市公園として規模がセントラルパークに次いで世界2位の「偕楽園公園」  
 日本一のサメ飼育数・種類数を誇る水族館「アクアワールド大洗」



(注) 回答者数が30人未満の層には分析でふれていない場合がある。  
 性・年齢別では、18~19歳、20~29歳よりも18~29歳の層の分析を優先する。

表Ⅱ 3-1 知人に自慢したいもの（自慢したいこと）  
（前回調査との比較－上位5項目）

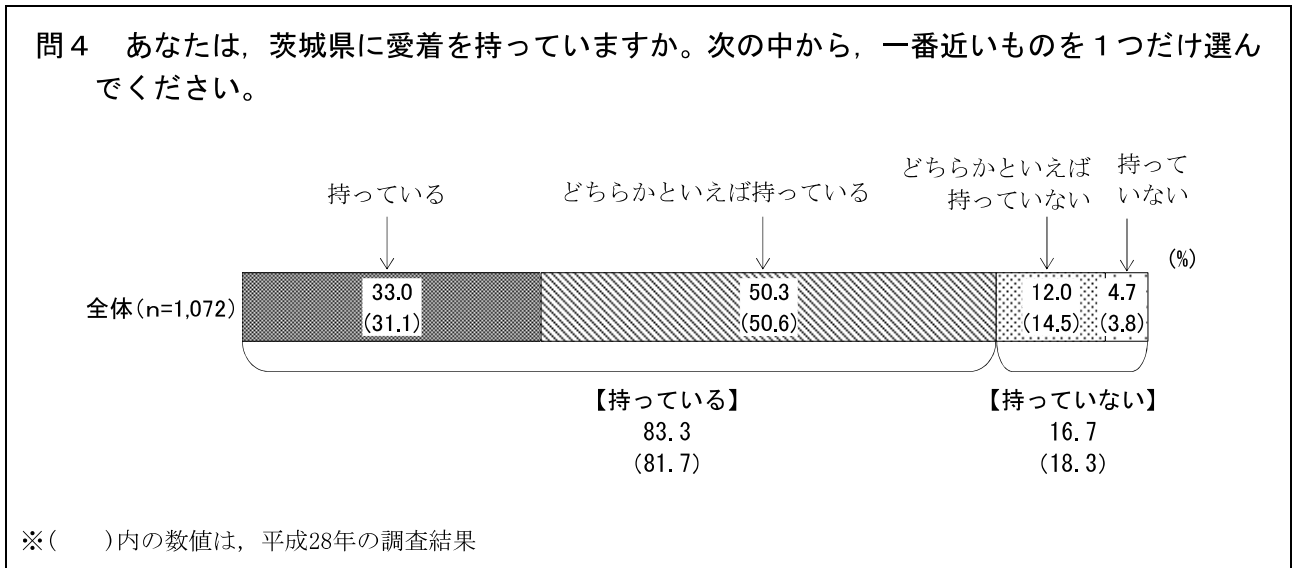
（単位：％）

	1位	2位	3位	4位	5位
今回調査（H29） n=1,072	ネモフィラ・コキアなどが有名な「国営ひたち海浜公園」 48.1	茨城県牛久市出身の横綱・稀勢の里関、土浦市出身の大関・高安関 45.9	「納豆」の生産量日本一 40.3	生産量日本一の「メロン」 37.0	世界有数の学術・研究都市「筑波研究学園都市」 33.9
前回調査（H28） n=1,093	「納豆」の生産量日本一 42.7	スイセン・ネモフィラなどが日本一の「国営ひたち海浜公園」 38.4	世界有数の学術・研究都市「筑波研究学園都市」 38.2	生産量日本一の「メロン」 34.3	全国シェア9割以上を誇る「干しいも」 31.0

## 2. 茨城県に対する愛着

### (1) 茨城県に対する愛着の有無

#### －【持っている】が8割台半ば－

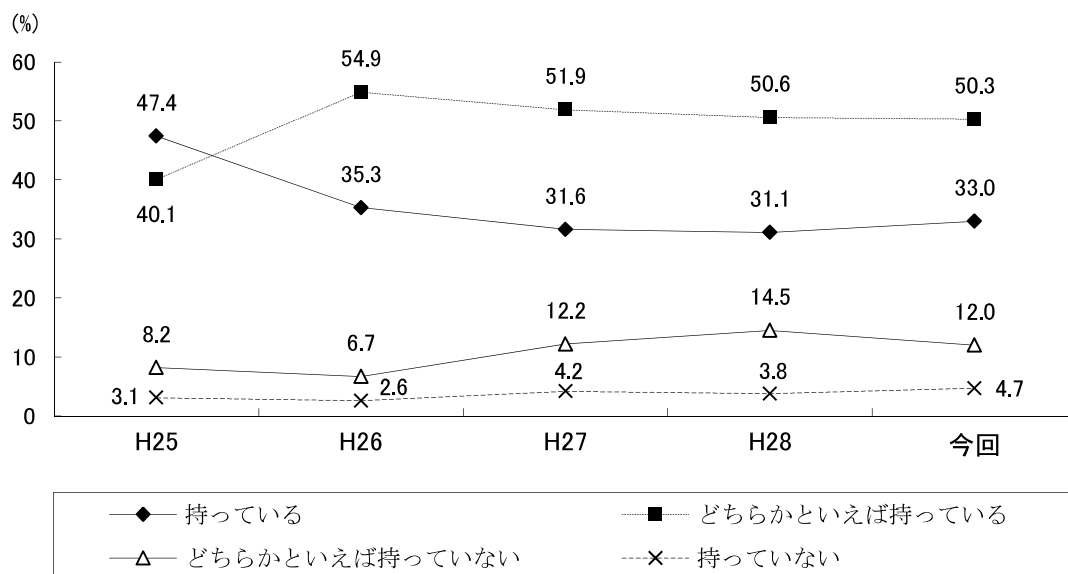


茨城県に対して、愛着を「持っている」(33.0%)と「どちらかといえば持っている」(50.3%)を合わせた【持っている】(83.3%)が8割台半ばとなっている。一方、「どちらかといえば持っていない」(12.0%)と「持っていない」(4.7%)を合わせた【持っていない】(16.7%)は1割台半ばとなっている。

#### －特に大きな増減はない－

前回調査(昨年)と比べると、特に大きな差はみられない。

図II 4-1 茨城県に対する愛着の有無(時系列)



**一 県央と県北で【持っている】が約9割一**

地域別でみると，【持っている】は，県央（87.8%）と県北（87.6%）で約9割と高くなっている。

**一 女性で【持っている】が男性よりも約6ポイント高い一**

性別でみると，【持っている】は，女性（85.9%）が男性（80.4%）よりも約6ポイント高くなっている。

**一 男性の70歳以上で【持っている】が9割超一**

性・年齢別でみると，【持っている】は，男性の70歳以上（91.0%）で9割を超えて高くなっている。

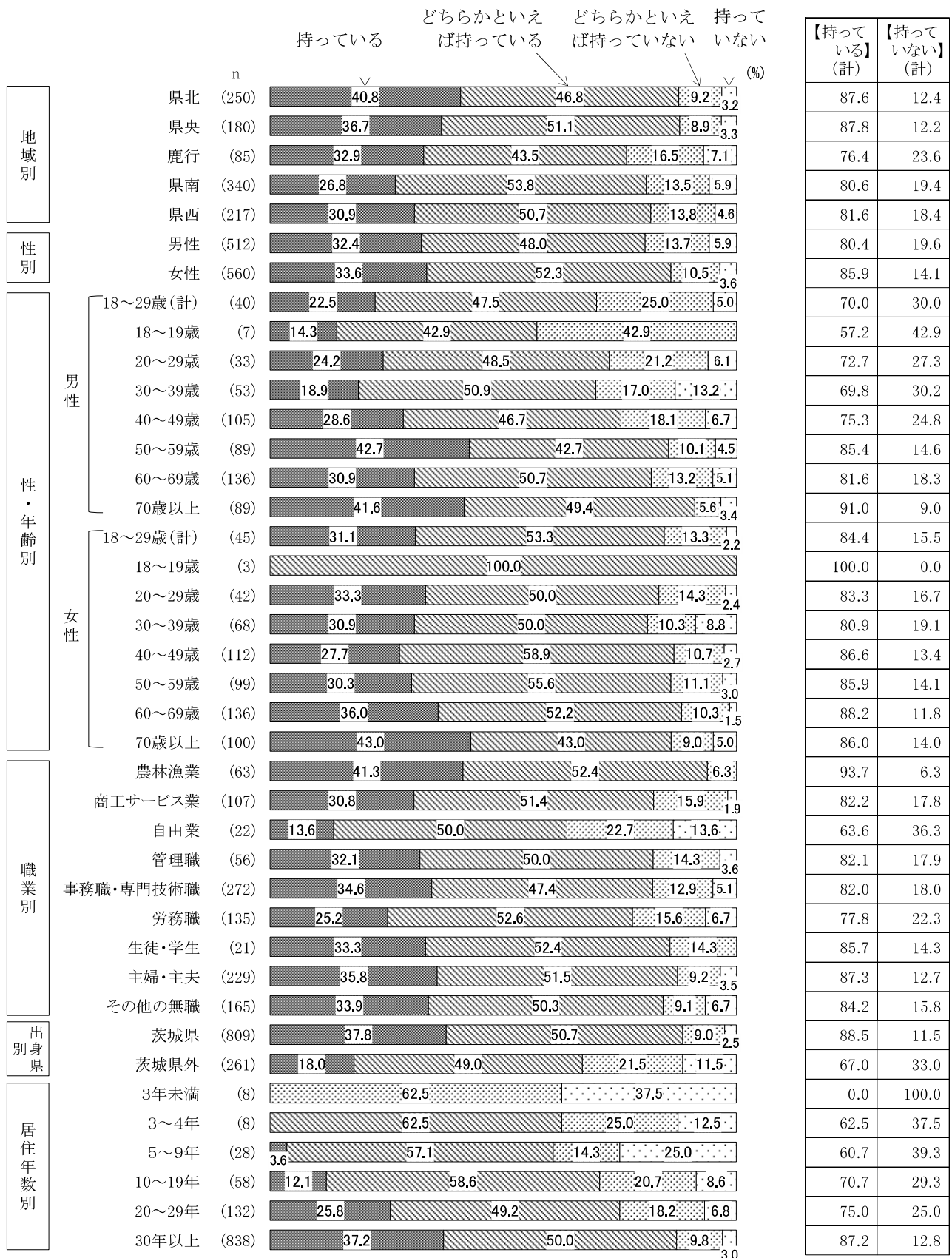
**一 農林漁業で【持っている】が9割台半ば一**

職業別でみると，【持っている】は，農林漁業（93.7%）で9割台半ばと最も高くなっている。

**一 茨城県出身者は【持っている】が茨城県外出身者よりも約22ポイント高い一**

出身県別でみると，【持っている】は，茨城県出身者（88.5%）が茨城県外出身者（67.0%）よりも約22ポイント高くなっている。

図Ⅱ 4-2 茨城県に対する愛着の有無  
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, 出身県別, 居住年数別)



(注) 回答者数が30人未満の層には分析でふれていない場合がある。  
性・年齢別では、18~19歳、20~29歳よりも18~29歳の層の分析を優先する。

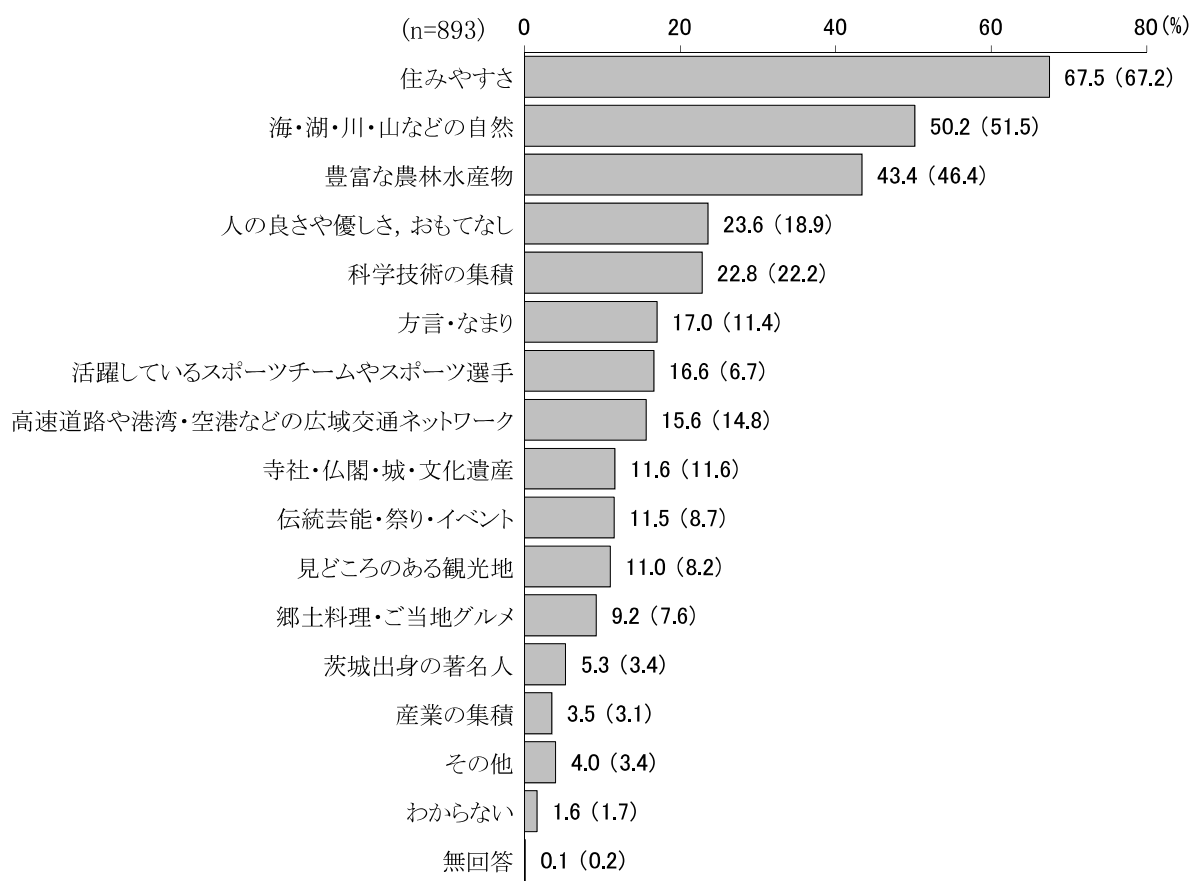


## (2) 茨城県に愛着を感じるどころ

### －「住みやすさ」が約7割－

(問4で「1 持っている」, 「2 どちらかといえば持っている」と回答した方のみ)

問4-1 あなたは、茨城県のどのようなところに愛着を感じますか。次の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



※( )内の数値は、平成28年の調査結果

茨城県に愛着を【持っている】と回答した方に、愛着を感じるどころを聞いたところ、「住みやすさ」(67.5%)が約7割で最も高く、次いで、「海・湖・川・山などの自然」(50.2%)が5割台、「豊富な農林水産物」(43.4%)が4割台で続いている。

### －「活躍しているスポーツチームやスポーツ選手」が約10ポイント増加－

前回調査(昨年)と比べると、「活躍しているスポーツチームやスポーツ選手」が約10ポイント増加している。

#### ー県央で「海・湖・川・山などの自然」が約6割ー

地域別でみると、「海・湖・川・山などの自然」は、県央（58.2%）で約6割と最も高くなっている。

#### ー女性で「人の良さや優しさ、おもてなし」が男性よりも約8ポイント、「住みやすさ」が男性よりも約7ポイント高いー

性別でみると、「人の良さや優しさ、おもてなし」は、女性（27.2%）が男性（19.4%）よりも約8ポイント、「住みやすさ」は、女性（70.7%）が男性（63.8%）よりも約7ポイント高くなっている。

#### ー女性の60代で「住みやすさ」が7割台半ばー

性・年齢別でみると、「住みやすさ」は、女性の60代（73.3%）で7割台半ばと最も高くなっている。

#### ー男性の40代と女性の60代で「海・湖・川・山などの自然」が約6割ー

性・年齢別でみると、「海・湖・川・山などの自然」は、男性の40代（58.2%）と女性の60代（58.3%）で約6割と高くなっている。

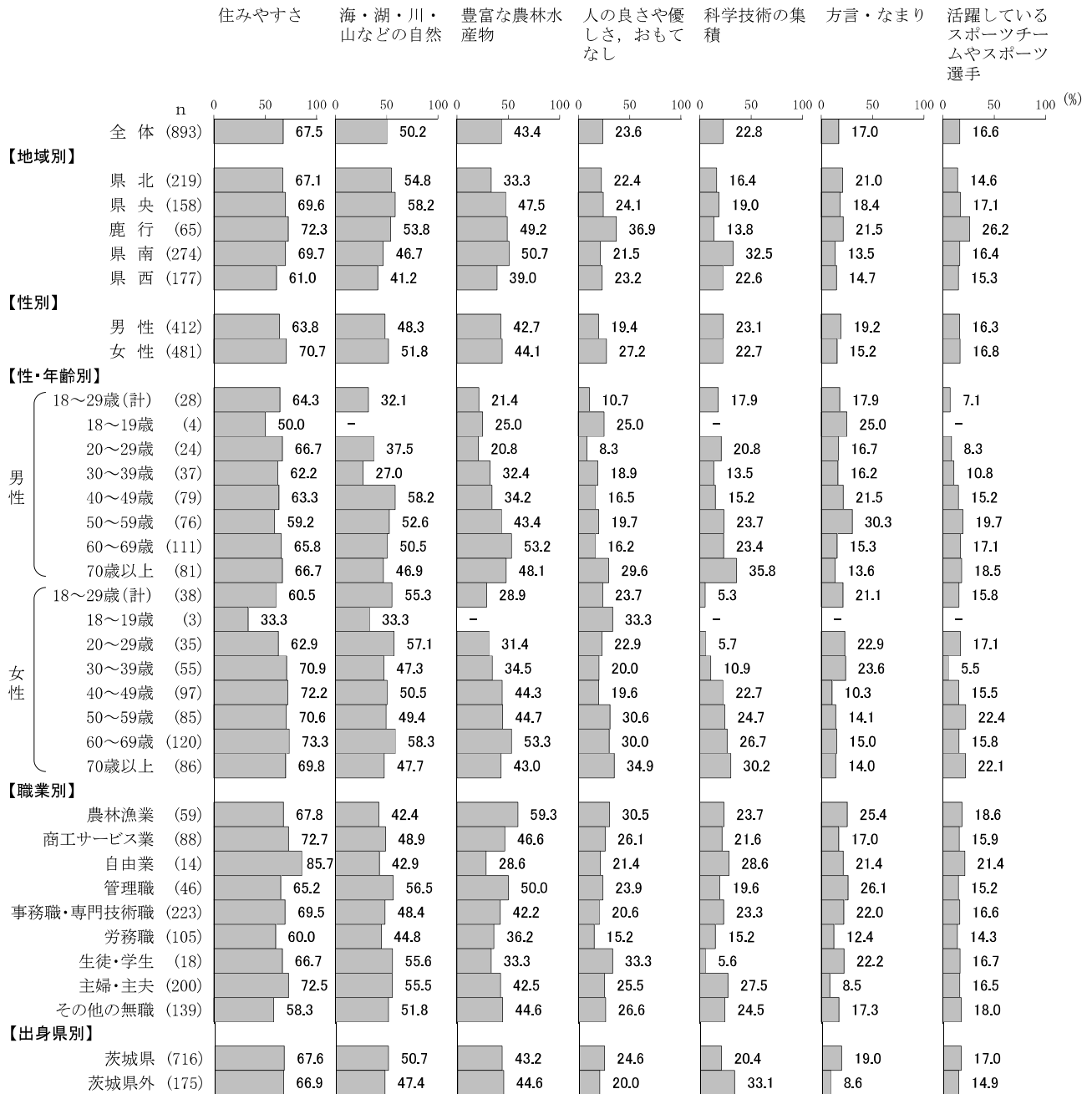
#### ー農林漁業で「豊富な農林水産物」が約6割ー

職業別でみると、「豊富な農林水産物」は、農林漁業（59.3%）で約6割と最も高くなっている。

#### ー茨城県外出身者は「科学技術の集積」が茨城県出身者よりも約13ポイント高いー

出身県別でみると、「科学技術の集積」は、茨城県外出身者（33.1%）が茨城県出身者（20.4%）よりも約13ポイント高くなっている。

図Ⅱ 4-1-1 茨城県に愛着を感じるどころ  
(地域別、性別、性・年齢別、職業別、出身県別—上位7項目)



(注) 回答者数が30人未満の層には分析でふれていない場合がある。  
性・年齢別では、18~19歳、20~29歳よりも18~29歳の層の分析を優先する。

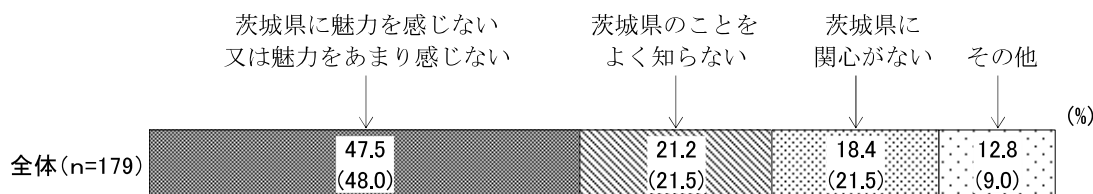
表Ⅱ 4-1-1 茨城県に愛着を感じるどころ  
(前回調査との比較—上位5項目)

	1位	2位	3位	4位	5位
今回調査 (H29) n=893	住みやすさ 67.5	海・湖・川・山などの自然 50.2	豊富な農林水産物 43.4	人の良さや優しさ, おもてなし 23.6	科学技術の集積 22.8
前回調査 (H28) n=893	住みやすさ 67.2	海・湖・川・山などの自然 51.5	豊富な農林水産物 46.4	科学技術の集積 22.2	人の良さや優しさ, おもてなし 18.9

### (3) 茨城県に愛着を持たない理由

#### －「茨城県に魅力を感じない又は魅力をあまり感じない」が約5割－

(問4で「3 どちらかといえば持っていない」, 「4 持っていない」と回答した方のみ)  
問4-2 愛着を持っていない理由について, 次の中から, 一番近いものを1つだけ選んでください。



※( )内の数値は, 平成28年の調査結果

茨城県に愛着を【持っていない】と回答した方に, 持っていない理由を聞いたところ, 「茨城県に魅力を感じない又は魅力をあまり感じない」(47.5%)が約5割と最も高く, 次いで, 「茨城県のことをよく知らない」(21.2%)が2割台となっている。

#### －「茨城県に関心がない」が約3ポイント減少－

前回調査(昨年)と比べると, 「茨城県に関心がない」が約3ポイント減少している。

#### －鹿行で「茨城県に関心がない」が2割台半ば－

地域別でみると, 「茨城県に関心がない」は, 鹿行(25.0%)で2割台半ばと最も高くなっている。

#### －女性で「茨城県のことをよく知らない」が男性よりも約5ポイント高い－

性別でみると, 「茨城県のことをよく知らない」は, 女性(24.1%)が男性(19.0%)よりも約5ポイント高くなっている。

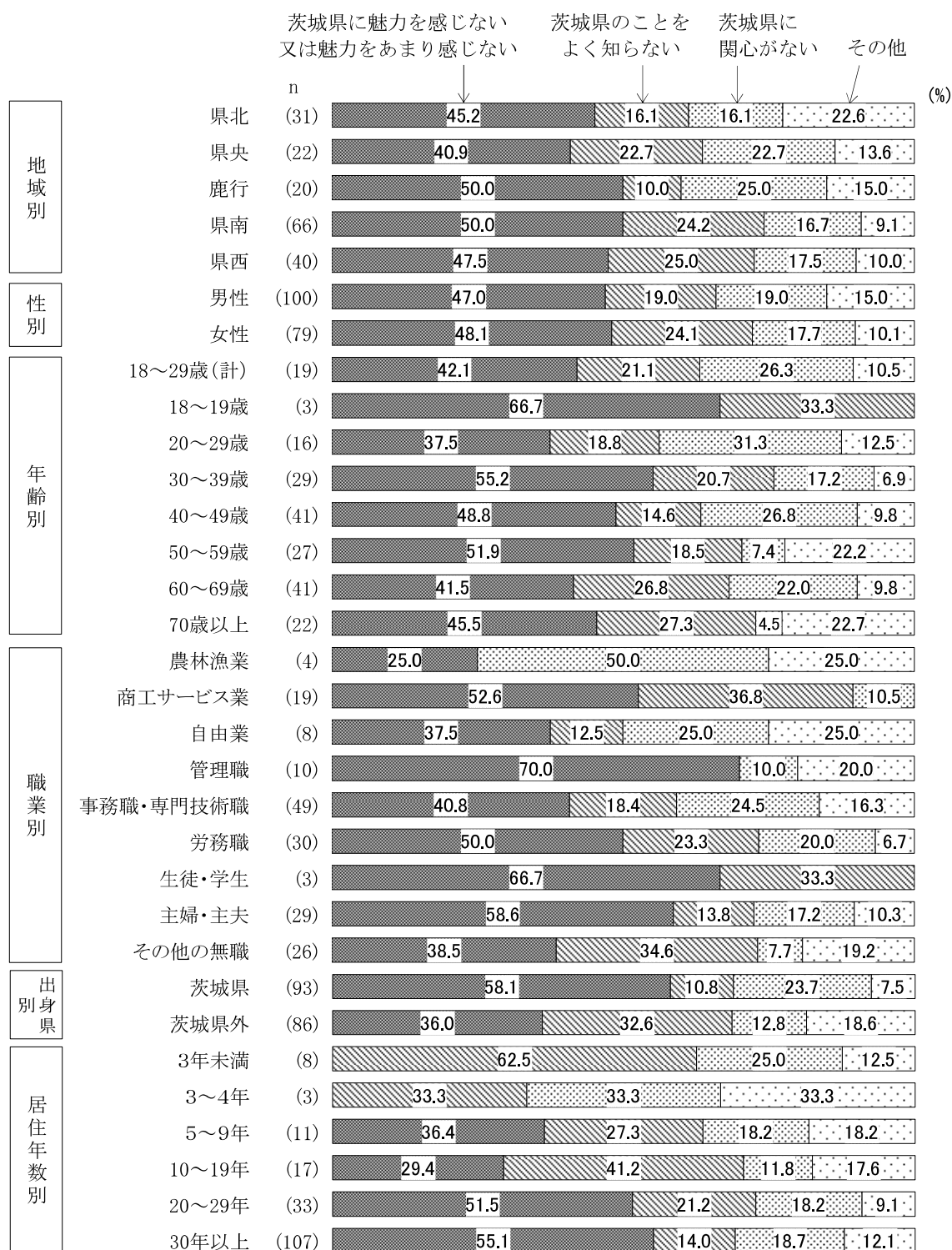
#### －30代で「茨城県に魅力を感じない又は魅力をあまり感じない」が5割台半ば－

年齢別でみると, 「茨城県に魅力を感じない又は魅力をあまり感じない」は, 30代(55.2%)で5割台半ばと高くなっている。

#### －茨城県外出身者は「茨城県のことをよく知らない」が茨城県出身者よりも約22ポイント高い－

出身県別でみると, 「茨城県のことをよく知らない」は, 茨城県外出身者(32.6%)が茨城県出身者(10.8%)よりも約22ポイント高くなっている。一方, 「茨城県に魅力を感じない又は魅力をあまり感じない」は, 茨城県出身者(58.1%)が茨城県外出身者(36.0%)よりも約22ポイント高くなっている。

図Ⅱ 4-2-1 茨城県に愛着を持たない理由  
(地域別, 性別, 年齢別, 職業別, 出身県別, 居住年数別)

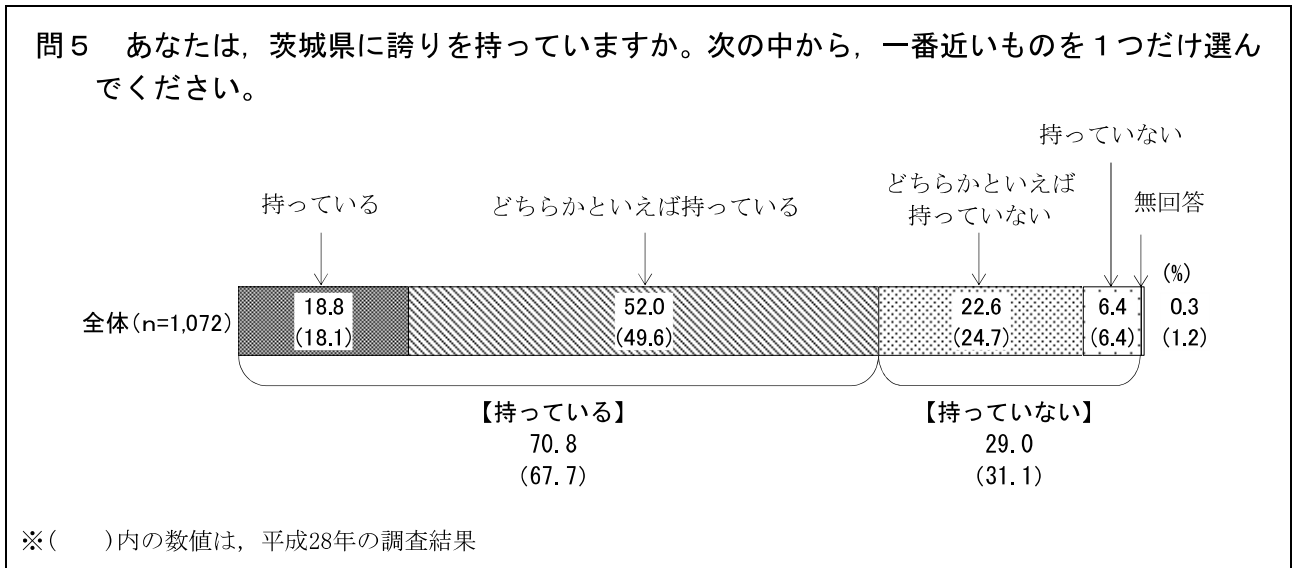


(注) 回答者数が30人未満の層には分析でふれていない場合がある。  
年齢別では、18～19歳、20～29歳よりも18～29歳の層の分析を優先する。

### 3. 茨城県に対する誇り

(1) 茨城県に対する誇りの有無

－【持っている】が約7割－

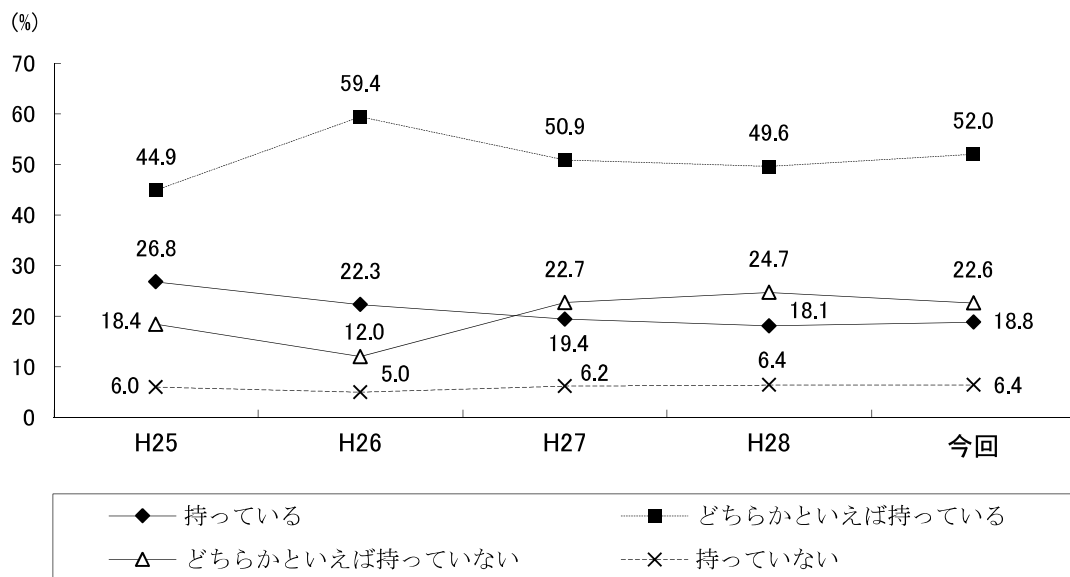


茨城県に対して、誇りを「持っている」(18.8%)と「どちらかといえば持っている」(52.0%)を合わせた【持っている】(70.8%)が約7割となっている。一方、「どちらかといえば持っていない」(22.6%)と「持っていない」(6.4%)を合わせた【持っていない】(29.0%)は約3割となっている。

－【持っている】が約3ポイント増加－

前回調査(昨年)と比べると、【持っている】が約3ポイント増加している。

図Ⅱ 5-1 茨城県に対する誇りの有無(時系列)



#### ー県北で【持っている】が約8割ー

地域別でみると，【持っている】は，県北（77.2%）で約8割と最も高くなっている。

#### ー女性で【持っている】が男性よりも約7ポイント高いー

性別でみると，【持っている】は，女性（74.1%）が男性（66.9%）よりも約7ポイント高くなっている。

#### ー男女の70歳以上で【持っている】が8割超ー

性・年齢別でみると，【持っている】は，男性の70歳以上（80.9%）と女性の70歳以上（81.0%）で8割を超えて高く，次いで，女性の60代（78.7%）で約8割となっている。

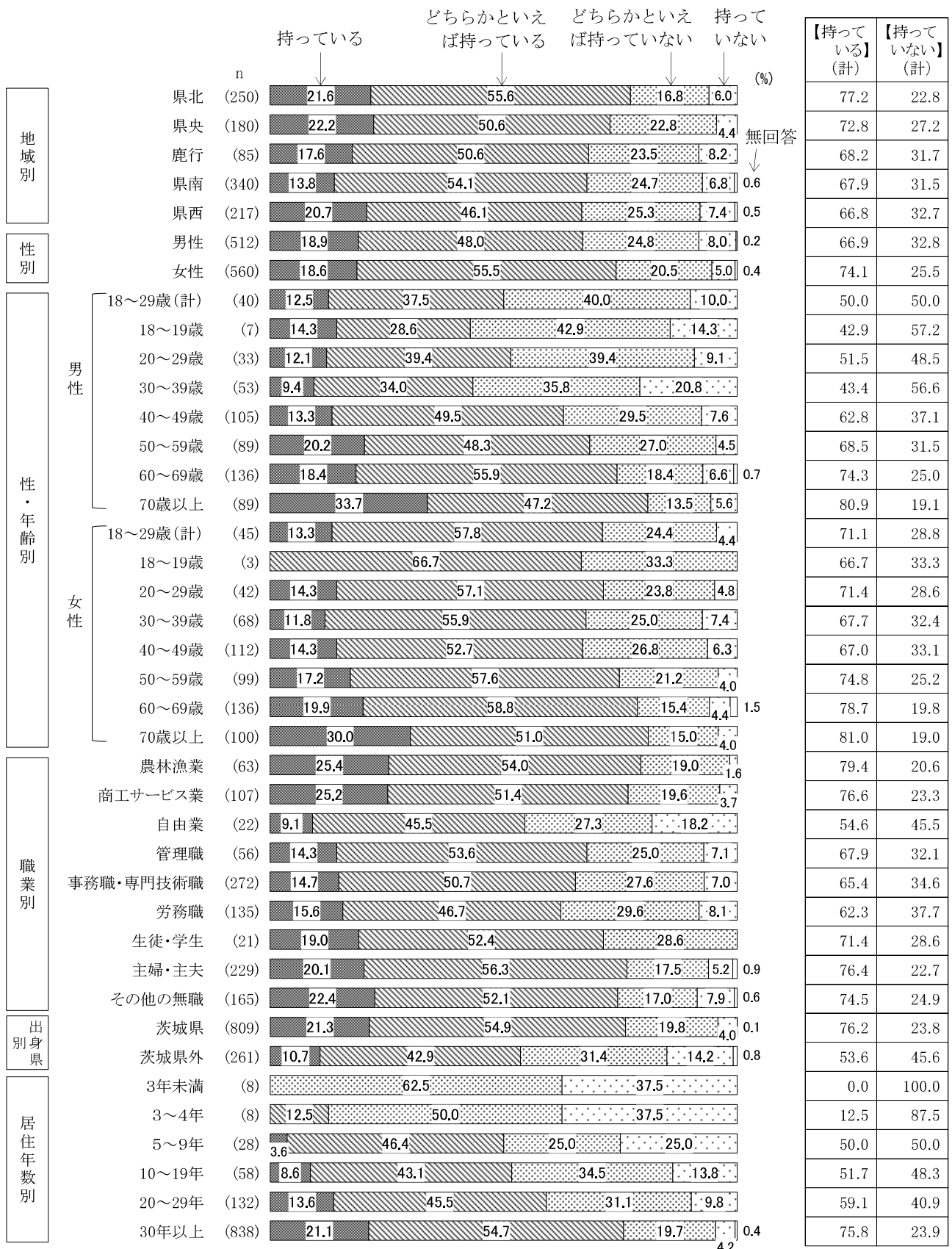
#### ー農林漁業で【持っている】が約8割ー

職業別でみると，【持っている】は，農林漁業（79.4%）で約8割と最も高くなっている。

#### ー茨城県出身者は【持っている】が茨城県外出身者よりも約23ポイント高いー

出身県別でみると，【持っている】は，茨城県出身者（76.2%）が茨城県外出身者（53.6%）よりも約23ポイント高くなっている。

図Ⅱ 5-2 茨城県に対する誇りの有無  
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, 出身県別, 居住年数別)



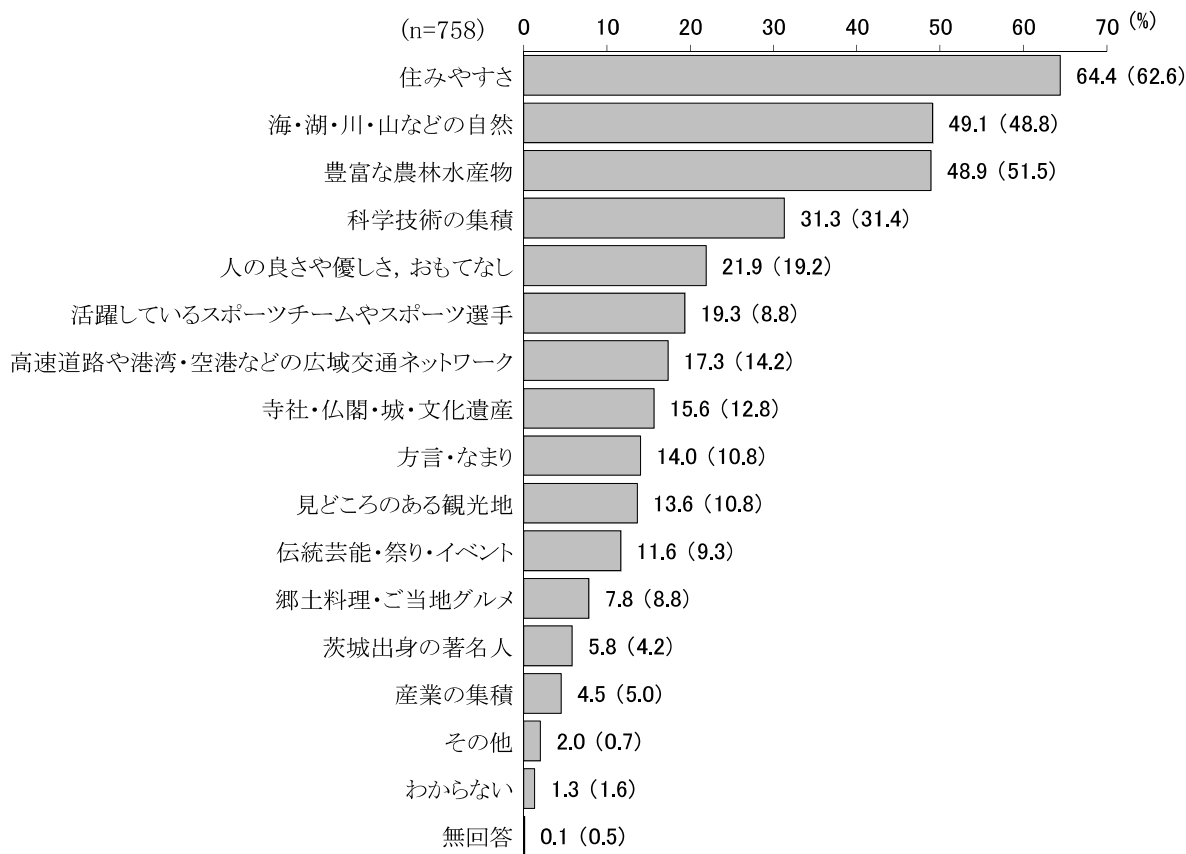
(注) 回答者数が30人未満の層には分析でふれていない場合がある。  
性・年齢別では、18~19歳、20~29歳よりも18~29歳の層の分析を優先する。



(2) 茨城県に誇りを感じるどころ

－「住みやすさ」が6割台半ば－

(問5で「1 持っている」, 「2 どちらかといえば持っている」と回答した方のみ)  
問5-1 あなたは、茨城県のどのようなところに誇りを感じますか。次の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



※( )内の数値は、平成28年の調査結果

茨城県に誇りを【持っている】と回答した方に、誇りを感じるどころを聞いたところ、「住みやすさ」(64.4%)が6割台半ばで最も高く、次いで、「海・湖・川・山などの自然」(49.1%)と「豊富な農林水産物」(48.9%)が4割台で続いている。

－「活躍しているスポーツチームやスポーツ選手」が約11ポイント増加－

前回調査(昨年)と比べると、「活躍しているスポーツチームやスポーツ選手」が約11ポイント増加している。

#### ー県央で「海・湖・川・山などの自然」が6割超ー

地域別でみると、「海・湖・川・山などの自然」は、県央（61.8%）で6割を超えて最も高くなっている。

#### ー女性で「人の良さや優しさ、おもてなし」が男性よりも7ポイント、「住みやすさ」が男性よりも約5ポイント高いー

性別でみると、「人の良さや優しさ、おもてなし」は、女性（25.1%）が男性（18.1%）よりも7ポイント、「住みやすさ」は、女性（66.7%）が男性（61.5%）よりも約5ポイント高くなっている。

#### ー女性の60代で「住みやすさ」が7割台半ばー

性・年齢別でみると、「住みやすさ」は、女性の60代（74.8%）で7割台半ばと最も高く、次いで、男性の70歳以上（72.2%）で7割を超えて高くなっている。

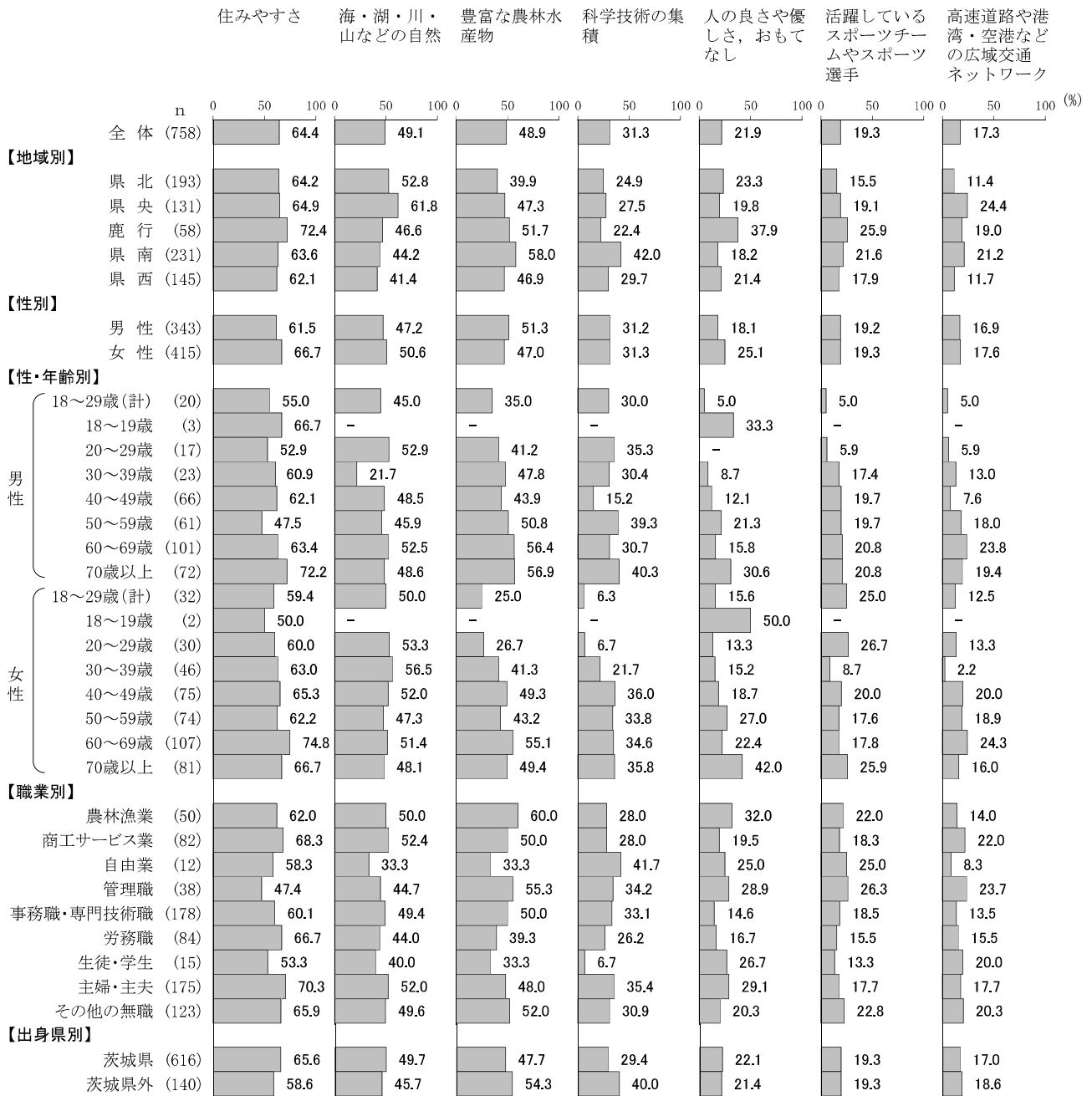
#### ー農林漁業で「豊富な農林水産物」が6割ー

職業別でみると、「豊富な農林水産物」は、農林漁業（60.0%）で6割と最も高く、次いで、管理職（55.3%）で5割台半ばと高くなっている。

#### ー茨城県外出身者は「科学技術の集積」が茨城県出身者よりも約11ポイント高いー

出身県別でみると、「科学技術の集積」は、茨城県外出身者（40.0%）が茨城県出身者（29.4%）よりも約11ポイント高くなっている。

図Ⅱ 5-1-1 茨城県に誇りを感じるどころ  
(地域別、性別、性・年齢別、職業別、出身県別—上位7項目)



(注) 回答者数が30人未満の層には分析でふれていない場合がある。  
性・年齢別では、18~19歳、20~29歳よりも18~29歳の層の分析を優先する。

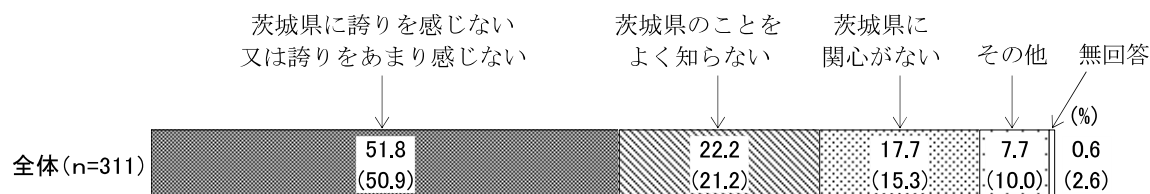
表Ⅱ 5-1-1 茨城県に誇りを感じるどころ  
(前回調査との比較—上位5項目)

	1位	2位	3位	4位	5位
今回調査 (H29) n=758	住みやすさ 64.4	海・湖・川・山などの自然 49.1	豊富な農林水産物 48.9	科学技術の集積 31.3	人の良さや優しさ, おもてなし 21.9
前回調査 (H28) n=740	住みやすさ 62.6	豊富な農林水産物 51.5	海・湖・川・山などの自然 48.8	科学技術の集積 31.4	人の良さや優しさ, おもてなし 19.2

### (3) 茨城県に誇りを持たない理由

#### －「茨城県に誇りを感じない又は誇りをあまり感じない」が5割超－

(問5で「3 どちらかといえば持っていない」、「4 持っていない」と回答した方のみ)  
問5－2 誇りを持っていない理由について、次の中から、一番近いものを1つだけ選んでください。



※( )内の数値は、平成28年の調査結果

茨城県に誇りを【持っていない】と回答した方に、持っていない理由を聞いたところ、「茨城県に誇りを感じない又は誇りをあまり感じない」(51.8%)が5割を超えて最も高く、次いで、「茨城県のことをよく知らない」(22.2%)が2割台となっている。

#### －特に大きな増減はない－

前回調査(昨年)と比べると、特に大きな差はみられない。

#### －鹿行で「茨城県に誇りを感じない又は誇りをあまり感じない」が約6割－

地域別でみると、「茨城県に誇りを感じない又は誇りをあまり感じない」は、鹿行(59.3%)で約6割と最も高くなっている。

#### －女性で「茨城県のことをよく知らない」が男性よりも12ポイント高い－

性別でみると、「茨城県のことをよく知らない」は、女性(28.7%)が男性(16.7%)よりも12ポイント高くなっている。一方、「茨城県に関心がない」は、男性(20.2%)が女性(14.7%)よりも約6ポイント高くなっている。

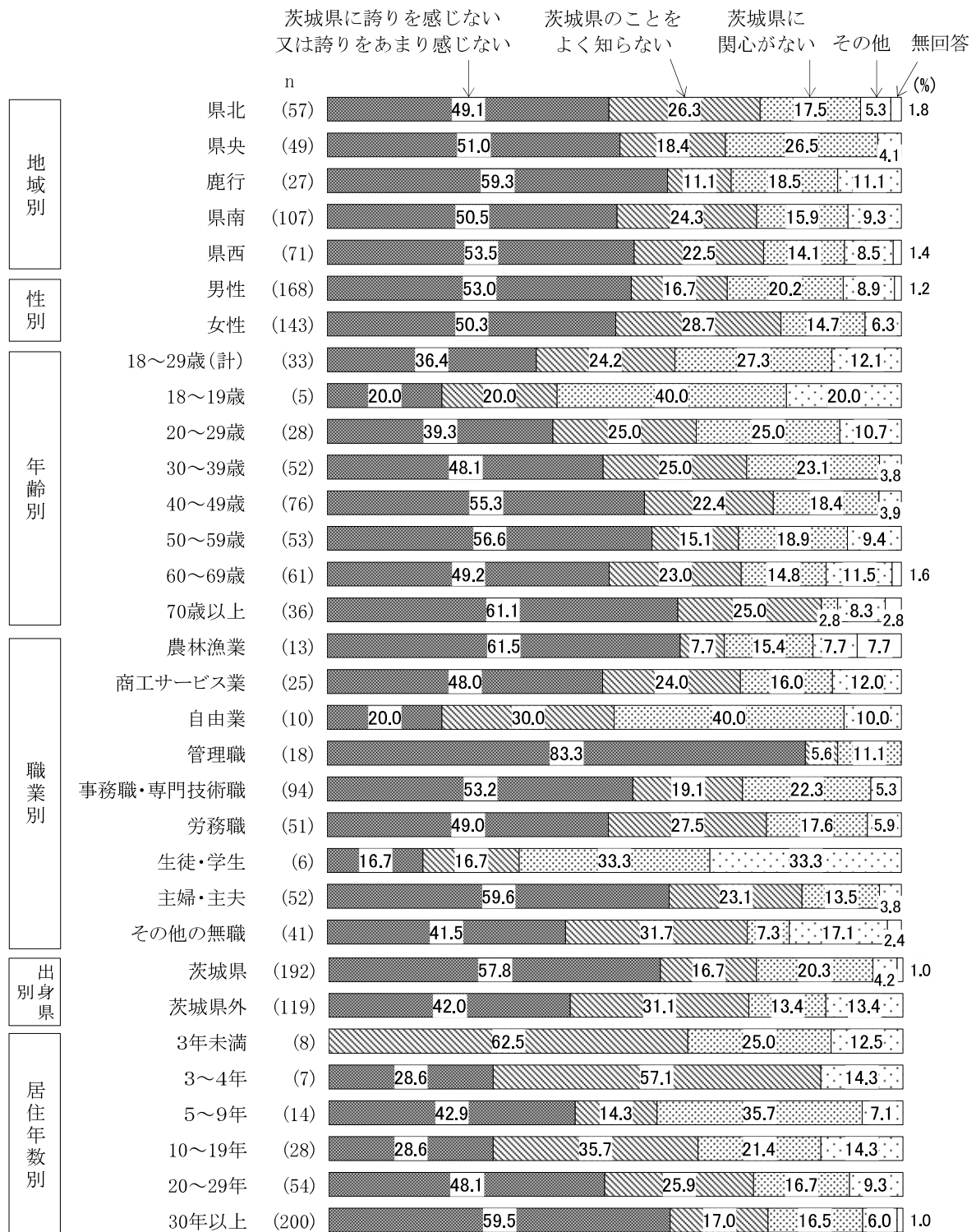
#### －70歳以上で「茨城県に誇りを感じない又は誇りをあまり感じない」が6割超－

年齢別でみると、「茨城県に誇りを感じない又は誇りをあまり感じない」は、70歳以上(61.1%)で6割を超えて最も高くなっている。

#### －茨城県外出身者は「茨城県のことをよく知らない」が茨城県出身者よりも約14ポイント高い－

出身県別でみると、「茨城県のことをよく知らない」は、茨城県外出身者(31.1%)が茨城県出身者(16.7%)よりも約14ポイント高くなっている。一方、「茨城県に誇りを感じない又は誇りをあまり感じない」は、茨城県出身者(57.8%)が茨城県外出身者(42.0%)よりも約16ポイント高くなっている。

図Ⅱ 5-2-1 茨城県に誇りを持たない理由  
(地域別, 性別, 年齢別, 職業別, 出身県別, 居住年数別)



(注) 回答者数が30人未満の層には分析でふれていない場合がある。  
年齢別では、18～19歳、20～29歳よりも18～29歳の層の分析を優先する。